



宮城県障害者福祉センターキャップハンディ体験メニュー（令和3年度）



No.	内 容・テーマ	実施形態 会 場	時 間	当事者 講 師	プログラムの内容
1	聞えないってどんなこと？ (聴覚障がい) ① 口話体験 ・手話のいろいろ ②ゲストティーチャーをお迎えして	クラスごと (教室 可)	4 5分	○	・きこえない体験をとおして（身振り・手振り・口話をつかって、ことばを話さないで伝え合いをしましょう。） 「手話」や聞こえない人を支援する「道具」を知る。 ・手話をやってみよう ・ゲストティーチャーと交流しましょう。
2	車いすを知ろう（体の不自由な障害） ① 車椅子や障害を持つ方の生活に関心をもつきっかけづくり ② 実際にのってみましょう。	クラスごと (体育館)	4 5分	○	・車いすのひろげ方・たたみかた ・車いすの便利なところ？大変だなと思うところ？ 誰もが暮らしやすい環境について、自分たちができることを探す。
3	見えないってどんなこと？ (視覚障がい) ①目をつかわない（見えない）体験 ②ゲストティーチャーをお迎えして	クラスごと (教室) (多目的ホール)	4 5分	○	・点字のクイズ・白杖について ・工夫されている商品（お店にある、共用品紹介） ・Q&A ・ゲストティーチャーをお迎えして (暮らしの様子や見えない方へのマナーなどのお話と交流) (盲導犬ユーザーをお迎えして、盲導犬との暮らしを知る)
4	① パラリンピックのスポーツをやってみよう！ ②障害の有無にかかわらずみんなで楽しめるニュースポーツの体験	クラスごと (体育館)			①・ボッチャ・ゴールボール ②卓球バレー・風船バレーボール・スティックボール (ルールの工夫・道具の工夫を知る)
5	工夫された道具・ユニバーサルデザイン体験 （きき手を使わない体験）	クラスごと	4 5分		・工夫された道具・商品・点字がついた日用品・クイズ ・非利き手体験
6	ピアノ・マリンバ演奏者との交流	学年 (体育館・多目的ホール)	4 5分	○	・手指欠損、難聴・・・重複障害がある音楽家の方をお招きし、日々の生活の様子やレッスンの苦労をお話いただきながら、ピアノやマリンバの演奏を聴く。交流を深める。
7	福祉センター探検 (福祉センター・体育センター 温水プールの施設見学)	学年 (福祉センター)	4 5分	○	・福祉センター等の障害のある方に対応した設備の見学。 ・工夫された道具・商品・点字がついた日用品・クイズ ・非利き手体験・日常にあるユニバーサルデザイン ・福祉センター利用者の方のお話